

受 驗 番 号						氏 名	

2021年度
放送大学大学院修士課程
文化科学研究科 文化科学専攻
臨床心理学プログラム
筆記試験問題

試験日：2020年10月3日（土）

試験時間：9時30分～11時30分

注意事項

- 試験開始の合図があるまで、この試験問題冊子は開かないでください。
- 解答には、黒鉛筆かシャープペンシルを使用してください。
- 配付されるものは、「試験問題冊子1冊」、「解答用紙5枚」及び「下書き用紙5枚」です。追加配付はしません。
- 試験開始の合図の後、試験問題冊子を確認してください。試験問題冊子は、表紙、白紙、問題（1ページ）の順に綴じられています。試験問題冊子、解答用紙及び下書き用紙に落丁・過不足のある場合、あるいは印刷が不鮮明な場合には、手を挙げて試験監督員の指示に従ってください。
- 試験問題冊子の所定欄に、受験番号及び氏名を記入してください。
- 解答用紙は、「大問題（試験問題冊子に第1問、第2問…と表示されています。）」ごとに使用し、解答用紙の所定欄に、プログラム名、氏名、受験番号並びに「大問題」番号及び「大問題」ごとに何枚目であるかを、解答用紙別に必ず記入してください。
小問題及び選択問題を解答する際の番号等は、解答用紙のマス目の左側の「小問題番号等記入スペース」に記入してください。
なお、問題文中に別途記入方法の指示がある場合はそちらに従ってください。
- 解答用紙1枚につき、800字まで記入することができます。解答用紙5枚のうち、臨床心理学プログラムは5枚以内で解答してください。指定された字数に従って解答してください。
- 試験問題冊子、解答用紙及び下書き用紙を綴じているホチキス針をはずしたり、中身を破り取ったりしてはいけません。
- 試験問題冊子、解答用紙及び下書き用紙は試験終了後に回収します。試験問題冊子及び下書き用紙に解答を記入しても採点の対象にはなりませんので、必ず解答用紙に解答を記入してください。
- 試験時間は2時間です。試験開始後40分を経過した後は、試験問題冊子、解答用紙及び下書き用紙を試験監督員に提出した上で、退室してもかまいません。ただし、試験終了5分前以降は退室できません。

臨床心理学プログラム 筆記試験問題

以下の5問について、それぞれ600字以内で答えなさい（アルファベットは大文字でも小文字でも2文字で1マスとする）。なお、解答用紙は各問1枚を使用し、解答用紙の所定欄に問題番号を記入すること（解答用紙は1枚に800字記入できるので、字数オーバーにならないよう、あらかじめ600字のあたりで線を引いておくと良い）。

第1問

心理アセスメントでは、しばしば心理検査を用いることがある。発達・知能領域で2つ、性格・人格領域で2つの心理検査をあげ、それぞれの特徴を述べなさい。また、実際に心理検査を実施する際には、どのような点に留意すべきかを述べなさい。

第2問

カウンセリング・心理療法において、「受容と共感」はセラピストの態度として基本的に重要なものだと言われている。その理由および留意点について論じなさい。

第3問

reactive attachment disorderについて、説明しなさい。

説明に際しては、以下の用語を使用すること。なお、すべてを使用する必要はない。

[アタッチメント、養育者、ネグレクト、DSM-5、自閉症スペクトラム障害]

第4問

地域援助の1つとしての、不登校やひきこもりの子どもの家庭への訪問面接における留意点について、これまでのあなたの心理臨床にかかわる経験を踏まえ（経験のない方は想像して）、クライエントと向き合う姿勢を簡潔に盛り込みながら、述べなさい。

第5問

qualitative researchについて、quantitative researchと対比してその特徴を説明し、臨床心理学という学問の特性の視点からその意義について論じなさい。